

重 要

令和5年度後期授業料免除 (特別な理由による免除)について

※本件は、国立高専機構が実施する特別な理由による授業料免除です。下記の特別な理由がなく、後期から新たに申請する本科4,5年生、専攻科生は、別途通知の「日本学生支援機構の給付奨学金に付随する修学支援制度による授業料減免」に申請してください。

※「就学支援金制度」を利用している本科1~3年生は、下記特別な理由がなければ、本件は対応不要です。

※令和5年7月の大雨により「床上浸水以上の被害を受けた方」は、通常よりも簡素化した手続きが可能です。詳しくは、学生課学生支援係窓口までお問い合わせください。

1. 対象者

1) 次の①又は②に該当する特別な事由により授業料の納付が著しく困難であると認められる者

①授業料の各期の納付期限前6月以内において、学資負担者が死亡した場合又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

※ここでいう風水害等の災害には、新型コロナウイルス感染症の影響を含みます

②①に準ずる場合であり、かつ、校長が相当と認める事由がある場合

2) 次の①~④に該当し、かつ、**経済的に授業料の納付が困難であると認められる者**

①授業料の各期の納付期限前6月以内において、学資負担者の失職等により著しい家計の急変があった場合

②高等学校等就学支援金制度の36月の支給上限期間を超える等、就学支援金の受給資格のない学科3年生以下の学生であり、かつ、学業優秀と認められる者

【対象学年：1~3年】

③就学支援金の受給資格対象となる学科3年生以下の学生のうち、課税証明書が発行されない等の理由により、当該制度による加算が認められない又は申請できない者で、かつ、学業優秀と認められる者 **【対象学年：1~3年】**

④その他授業料を免除することが相当と認められる事由がある場合

2. 申請書類配付

令和5年9月6日(水)から9月27日(水)まで 学生課学生支援係窓口で配付

※配布期間終了までに申請書類の受取がない場合は、下記申請期限に関わらず申請できません。

3. 申請書類受付

申請期限：10月16日(月) 17時(締切厳守) 受付場所：学生課学生支援係窓口

申請書類は、学級担任(専攻科コース長)の確認印が必要です

4. 留意事項

① 免除不許可となり免除されない場合がある。また、半額免除となる場合がある。

② 審査のうえ、免除許可又は不許可を、申請者本人へ文書で通知する。

③ 上記3に定める申請期間以外の申請は一切認められないので、申請に際しては、申請期間に十分留意すること。

(担当：学生課学生支援係 電話：018-847-6020(平日9:00~16:00))